

知床の森から



知床森林センター広報誌

平成22年9月 第127号

北海道森林管理局 知床森林センター
〒099-4355 北海道斜里郡斜里町ウトロ東（国設知床野営場内）
電話 0152-24-3466 FAX 0152-24-3477
ホームページ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



■写真:カツラの巨木の説明を聞くイベント参加者
(樹木医と歩くオシンコシンの森林散策にて)

第101回 森林レクリエーションin知床

「樹木医と歩くオシンコシンの森林散策」

大きなカツラを前に「この空洞から、もう森の循環が始まっていますよ。」とうれしそうに解説する樹木医の鈴木氏。9月4日（土）、「樹木医と歩くオシンコシンの森林散策」を開催しました。樹木医の鈴木順策氏を講師にお招きし、森林生態系・物質循環等についての講義や知床の原生的な森林の散策、散策途中では、森林保護活動につながるシカ食害防止ネット巻き体験を行いました。

このイベントは「オホーツクみどりネットワーク」「道民カレッジ」との合同開催行事であったため、通常より参加者は多く、スタッフも含め総勢46名でのイベントとなり、遠くは釧路町からもご参加いただきました。

講師の内容の濃い解説の中で、参加者の方々は「知的好奇心をくすぐられる」と言いながら、菌類やキハダ・カツラ等の巨木の話を中心に聞かれています。また、立ち枯れている巨木を前に、エゾシカの食害の現状に対する驚きの声も。エゾシカ食害防止ネット巻き体験においては、計12本のイチイの木にネットを巻き付けました。

当日は青空広がる秋晴のなか、距離4キロ、3時間という長い散策となりましたが「自然への思いが深まった」「樹木医の先生の解説が非常に勉強になりました」等の感想も聞かれ、参加者の方々は最後まで散策を楽しまれました。



夏のイベントレポート

第72回 森とのふれあい

夏休み企画木工作教室

8月4日（水）、夏休みの小学生を対象とした「木工作教室」を行いました。斜里町の山から集めた素材を自由に利用しての木工作。子ども達は創造力豊かに木の枝等を使ってカブトムシやケーキ、飛行機、家、おみくじ、ボールを転がす装置等々、一つだけにとどまらず、次々にいろいろなものを作り上げていました。各々自慢の木工作と一緒に記念写真を撮って木工作終了。

木工作の後は野外活動。自然界の擬態や音を観察する「カモフラージュゲーム」「木の鼓動」というネイチャーゲームを行いました。「おもしろいゲームですね」とカモフラージュでは保護者の方も参加される場面も。また、ラワンの種とばしキットを使い、芝生の広がるキャンプ場で種とばし競争！

夏休みの木工作は毎年恒例のイベントです。そのため中にはもう顔なじみの子どもさんもいます。多くのご参加ありがとうございました。



第8回水のがっこう夏まつり

7月31日（土）、旧斜里町立来運小学校で「第8回水の学校夏まつり」が開催され、当センターは、火おこし体験、コースター作りを出店しました。

火おこし体験では、初めて体験した子ども達が多く、なかなかうまくおこすことができませんでしたが、何度も挑戦しているうちにコツをつかみ、火をおこすことができるようになりました。

また、コースター作りでは、大粒の汗をかきながらノコギリを挽いて丸太を切り、お気に入りの焼き印を職員に押ししてもらいました。

体験した子ども達からは、「簡単な道具で火がおきるのは不思議だ」「焼き印が綺麗に押せるのにビックリした」などの声が聞かれ、大変満足そうでした。

当日は、大変暑い中27のワークショップ等が出店され、500名をこえる来場者がありました。



第7回知床しゃり楽市・楽座

8月29日（日）、道の駅しゃりで「第7回知床しゃり楽市・楽座」（主催：知床しゃり楽市・楽座実行委員会、後援：斜里町ほか）が開催されました。

「知床しゃり楽市・楽座」は斜里町中心市街地活性化を目的に、平成16年から地元の若手経営者達等が企画・実行しています。新鮮でおいしい知床の農畜水産物等を材料に工夫した料理などを来場者に提供しており、年々内容が充実しています。

当センターは、林道等の支障木を利用し、手作りで笛・カスタネット作り体験ができる「知床の木で楽器づくり」を出店しました。当日は、1,500名の来場者があり、森林センターのブースには延べ160名の体験者がありました。職員がサポートしながら、体験者は慣れない手つきで一生涯懸命ノコギリを挽いて笛やカスタネットを作りました。うまく鳴らすことができない参加者もいましたが、職員が削る場所、吹き方などのコツを教えるとうまく鳴らすことができました。



夏の間、夏休み中の子どもたちを対象としたお祭りなど、各地で様々なイベントが開催され、多くの皆様に木や森林とのふれあいを楽しんでもらいました。

夏休み特別企画

「夏休み子ども木工体験」「夏休み森林教室&ネイチャーゲーム」

夏休み期間中、当センターでは知床森林ボランティア活動施設の木工コーナーや知床野営場遊歩道等を活用し、「夏休み子ども木工体験」と「夏休み森林教室&ネイチャーゲーム」を開催し、多くの皆様にご参加いただき楽しんでいただきました。

木工では木の枝やドングリなどを使いオリジナリティ溢れる作品を作成し、知床の思い出としてお持ち帰りいただきました。

森林教室&ネイチャーゲームでは、森に潜む動物や昆虫の擬態を学ぶ「カモフラージュゲーム」と、種子散布を学ぶ「種飛ばしゲーム」を行いました。自然の中で遊びながら学べるネイチャーゲームは大変好評で、関東から来たという男の子は「これから森を歩くときはしっかり観察して、たくさんの昆虫を発見したい」と喜んでいました。



秋の調査、森林保護活動実習を行っています

大学生がエゾシカ食害防止ネット巻きを体験

9月9日（木）、すがすがしい秋晴れの中、東京農業大学・龍谷大学の共同研修プログラムとして両大学合わせて25名が、また、10日（金）には東京農大エゾシカ学の実習として学生10名がエゾシカ食害防止ネット巻き体験を行いました。

はじめに、当センター所長からの挨拶、知床森林センターという組織の説明から始まり、ネット巻き作業の手順を説明後、イチイを中心に9日は20本、10日は15本の木にネットを巻きつけました。



作業中「どの部分が食べられた跡ですか？」とか「食べられるとどうなるんですか？」などと興味を持ってもらえ、汗を流しながら「次、あれも巻きますか！」と黙々とネットを巻く姿が印象に残りました。

エゾシカによる樹皮食害の防止対策としては地道な作業ではありますが、今回のネット巻き体験を通じ、知床の森林の現状、エゾシカによる食害について興味を持ってもらい、考えてもらう良いきっかけになってくれたと思います。



秋の調査が始まりました 「ミズナラ堅果結実調査」「野生動物自動撮影調査」



今年度のミズナラ堅果結実調査が8月31日、始まりました。

昨年は、平成元年より行っているこの調査の過去最高、11,608個を記録しました。ドングリの豊凶の周期は2～3年とか3～4年とか言われ、あまり解明されていませんが、今年は夏の暑さで少ないのでは？と勝手に予想しています。結果は、ホームページや広報でお知らせします。

また、野生動物自動撮影調査も9月1日より行っています。この調査は平成20年よりエゾシカによる食害実態や、その他野生動物の森林利用状況及び生態を観察するため、赤外線センサーによる自動撮影カメラを設置し調査を行っています。6月の試行調査では小熊が写っていました。今回はどんな動物たちが写ってくれるかな～。



知床 は今

先般、JICA研修生へ講義する機会を得た。南東欧地域から参加の6名。テーマは、「自然環境保全に配慮した観光計画・振興」だそう。小職曰く、「え〜、知床では急増するエゾシカの被害に対応するため、食害防止ネットを巻くなどの森林保護活動と一体となった森林環境教育を推進し、エコツーリズムの基本理念を踏まえつつ、知床においては自然生態系として重要な森林をメインに捉えた【森林エコツーリズム】の確立を目指しています。」

講義の後、イチイ遺伝資源保存林を視察。実際の食害と設置している食害防止ネットをご覧頂いた。

世界遺産地域内での適正な利用に向け、歩み出したばかりの知床の森で、彼らは何を感じ取っただろう。(ヒ)



森林ボランティア活動施設から

夏休み期間中は木工作体験への参加をはじめ、多くの皆様にご来館いただきありがとうございました。現在、レクチャールームにおいて、夏の知床写真展を開催していますが、9月30日より、世界自然遺産登録5周年記念写真展「世界自然遺産・知床」を当センターと知床自然センター（斜里町岩宇別）で同時開催します。知床在住のアマチュアカメラマン赤澤茂蔵氏と吉田誠氏による、世界自然遺産の雄大な風景、躍動感溢れる野生動物の姿など、生命感に満ちた知床の写真を展示します。ぜひお越しください。

世界自然遺産登録5周年記念写真展「世界自然遺産・知床」

撮影者：赤澤茂蔵氏 吉田誠氏

期間：9月30日～10月31日

場所：知床森林ボランティア施設レクチャールーム



10～11月のイベントのお知らせ

詳しくは知床森林センターHPかお電話でご確認ください。

実施月日	イベント名	場所・定員	申し込み期間等
10月3日(日)	【知床世界自然遺産登録5周年記念】 知床で森づくり・植樹体験と森林散策	羅臼国有林 定員15名	受付を終了しました
10月16日(土)	知床の森の恵みでジャム作り &木登り(ツリーイング)体験♪	アッカムイの森 定員20名	10月4日まで はがきでお申し込み下さい

その他のお知らせ…下記の期間、草木染め体験等のミニ講座を開催します。

- 9/中旬～11/下旬 草木染め体験
- 10/中旬～10/下旬 カミネッコンで苗木作り体験
- 11/下旬～12/22 ミニクリスマスリース作り

☆ 知床森林センターホームページ。「ブログ・知床の四季」では旬な知床情報をお届けしています！
→ <http://www.rinya.maff.go.jp/hokkaido/siretoko/index.html>



この広報誌は道産間伐材を使用しています。